



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2019.12月号

## 冬期特別展「賢治がみつめた石と星」開催中

1月13日(月祝)まで



↑幼いころから石や星が好きだった宮沢賢治は、地質学を専門的に学び、その知識を作品に多く盛り込みました。本展示では、「銀河鉄道の夜」をはじめ、宮沢賢治作品に登場する様々な石や天体、そして作品のモチーフになった彼の故郷・岩手の自然について展示しています。実物を実際に見ることで、賢治の描いた幻想世界「イーハトーブ」をさらに深く知ることができるでしょう。



↑石と星と銘打ってはいますが、化石や生物資料も数多く展示しています。



↑賢治の帽子とマントを着て記念撮影もできます。

## 冬期特別展 関連行事



### ◆特別展展示解説

日時：12月1日(日) / 12月26日(木) / 1月5日(日)  
各 13:00 ~ 13:45

場所：特別展示室  
参加：自由

### ◆星を見る会「賢治が愛した星たちを見よう」

日時：12月20日(金) 19:00 ~ 20:30

場所：科学教室・屋上  
参加：自由

### ◆講演会「宮沢賢治の描いた宇宙」

講師：渡部潤一氏(国立天文台 副台長・教授)

日時：12月1日(日) 15:30 ~ 17:00

場所：講堂 参加：自由 定員：70名(先着順)

### ◆プラネタリウム特別投影「銀河鉄道の夜」

日時：12月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、  
25日(水)、26日(木)、1月5日(日)、12日(日)  
各 15:30 ~ (所要時間 45分)

場所：プラネ 定員：70名 観覧料：200円

## プラネタリウム朗読 聖夜のおくりもの

プラネタリウムの星空や映像を背景に、宮沢賢治の作品を聴いてみませんか？  
宮沢賢治の作品を書き下ろしの物語でつなぐ、たいせつなひとを想う聖夜のおはなし…  
どうぞご期待ください。

◆朗読予定作品：「よだかの星(抜粋)」「シグナルとシグナレス(抜粋)」「銀河鉄道の夜(抜粋)」「春と修羅」「永訣の朝」ほか

日時：2019年12月21日(土) 19:00 ~ 20:20 / 12月22日(日) 17:00 ~ 18:20

観覧料：200円(18歳未満65歳以上は無料)

※65歳以上の方は年齢のわかるものをご用意ください。

定員：60人(応募多数時抽選)

申込：往復はがき、または電子メール(muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)に行事名・氏名・住所・電話番号・希望日を記入して申し込み。12月9日必着(メールの場合は同日中)。

## 新着資料展 2 ー自然ー

11月30日(土) ~ 12月26日(木) 1階 寄贈品コーナー

博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。中には、市民の皆さんよりご寄贈いただいた資料も数多く含まれています。本展示では、昨年度に新たに博物館に加わった天文・生物地質分野の資料を紹介します。

<展示予定資料(一部)>

**天文**：太陽黒点スケッチ、天体観測会会員撮影の天体写真・流星・人工衛星の動画

**生物**：野鳥写真、カタツムリ標本

**地質**：【加藤邦明氏寄贈】鉱物

【宇野夏樹氏寄贈】鉱物、化石

【海洋研究開発機構寄贈】熱水噴出孔模型



加藤邦明氏より寄贈いただいた水晶付き黄鉄鉱(北海道 豊羽鉱山産)。この他にも数多くの鉱物資料をご寄贈いただいた。

全3回連続講座  
15:30～16:45  
博物館3階プラネタリウム  
申込制・定員40名  
中学生～一般対象  
参加費全3回600円  
(各回ごとに200円徴収)

**第1回**  
1月11日(土)

**第2回**  
1月19日(日)

**第3回**  
2月2日(日)

# プラネタリウムの現在進行形 ドーム映像を味わおう

最新の映像表現技術である「ドーム映像」の魅力を実感します。  
プロジェクターが更新されて、より映像が明るくクリアになりました!



## ●まずは感じてみよう ドーム映像の魅力

講師: 鷹 宏道 (ガン ヒロミチ) 氏  
元平塚市博物館館長、国際科学映像祭実行委員

## ●ドーム空間で描く科学映像の新視点 HAYABUSA で描きたかったこと

講師: 上坂浩光 (コウサカ ヒロミツ) 氏  
映画監督、フルドームCGクリエイター、有限会社ライブ代表取締役

## ●アートとしてのドーム空間 没入感が生み出す時間と身体

講師: 飯田将茂 (イダ マサシゲ) 氏  
映像作家

申 込: 往復はがき、または電子メール muse-event@hiratsuka.kanagawa.jp に  
行事名・氏名・学年・住所・電話番号を記入してお申込みください。

締 切: 12月17日(火) 当日消印有効、メールの場合は同日中。

※個別回のお申し込みはできません。

※応募者多数の場合は抽選、年内に結果をお知らせいたします。

## プラネタリウム特別投影 館長の星空解説(冬)

# 星空の年末★



年の瀬にすみません。残すところ2回になりました、館長の星空解説です。

おおみそかの夜空の星座を初日の出まで、プラネタリウムで眺めましょう(プラネタリウム室内なので凍死の心配はございませんが、寒いギャグには、くれぐれもご注意ください)。

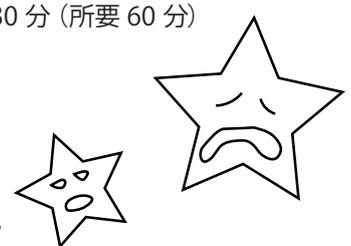
●日 時: 12月28日(土) 15時30分(所要60分)

●解 説: 澤村泰彦(当館館長)

●観覧料: 200円  
(18歳未満・65歳以上無料)

※65歳以上の方は年齢を確認  
できるものをご用意ください。

●定 員: 70名



## 体験学習

## お飾りをつくろう

**参加者募集!**

12月22日(日) 午前10時30分～午後4時 会場 博物館講堂

お正月やお飾りの意味を学び、オシメの切り方を習い、今年の稲わらで一文飾り、輪飾り、そして玄関飾りをつくりまします。手作りのお飾りでお正月を迎えてみませんか。



昨年の参加者のみなさま

### ◆申込方法◆

往復はがき、または電子メール muse-event@hiratsuka.kanagawa.jp に、行事名・住所・氏名・電話番号を記入し、12月12日(木) <消印有効>までにお申込ください。家族は1枚のハガキに連名可。参加費無料。定員30名。応募多数の場合は抽選の上、参加の場合も数量を限定させていただきます。

Calendar table with columns for date, event name, location, and status. Includes monthly summaries and special notices.

12月の休館日：2日、9日、16日、23日、29日、30日、31日

☆：プラネタリウム投影日 ◎：申込制行事 ○：参加自由 無印：年間会員制
プ：プラネタリウム一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【12月の行事】

◎考古学入門講座「古墳の視点」
内容：第3回 古墳の終焉と大化の改新
日時：12月21日（土）午前10時～午前11時30分（開場は午前9時30分）
会場：講堂 参加：自由・無料 定員：50名（先着順）

【12月の展示】

- 特別展（会場：平塚市博物館1階特別展示室）
「賢治がみつめた石と星」1月13日（月祝）まで 1頁参照
■寄贈品コーナー展示（会場：平塚市博物館1階寄贈品コーナー）
「新着資料展2 自然」12月26日（木）まで 2頁参照
■情報コーナー展示（会場：平塚市博物館2階情報コーナー）
「高校生が調べた地域の歴史～大藤氏・矢倉沢往還～」1月11日（土）まで

【12月のプラネタリウム】

- 定員：70名 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）
○観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
○65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください。
☆プラネタリウム一般向け番組「賢治がみつめた星空」（所要50分）
投影日時：1月5日（日）までの土・日曜日
午前11時（第2・第4土曜日を除く）、午後2時
☆プラネタリウム幼児向け投影「すいせいゴエモンの冒険」（所要50分）
投影日時：12月14日（土）、28日（土） 午前11時
☆プラネタリウム特別投影「銀河鉄道の夜」（所要45分）
投影日時：12月7日（土）8日（日）、14日（土）、15日（日）、25日（水）、26日（木）、1月5日（日）、12日（日） 午後3時30分
☆プラネタリウム特別投影「星空散歩」（所要50分）
投影日時：1月4日（土） 午後3時30分
☆プラネタリウム特別投影「館長の星空解説」（所要60分）3頁参照
投影日時：12月28日（土） 午後3時30分
☆プラネタリウム朗読劇「聖夜のおくりもの」（所要80分、申込制）2頁参照
投影日時：12月21日（土）の午後7時、12月22日（日） 午後5時
備考：12月9日までにお申し込み下さい。

あなたと博物館 47巻9号 通巻515号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町 12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/

